

3

地域の安全を守る

かじ

1 火事から町を守る

火事を告げるサイレンになると、だれもが、「どこで火事があったのか、大火事にならなければいいが。」と心配します。火事は、家も家の道具も、時には命すらをもうばってしまうことのあるおそろしいものです。そのような火事からくらしを守るために、人々はどのような工夫をしているのでしょうか。

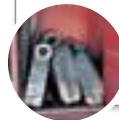
(1) 地域の消防せつび

みなさんは、通学路や近所で、次のような消防せつびを見つけたことがあるでしょうか。安全なくらしを守るために、各地域にもいろいろな消防せつびがあります。学区のものを調べ、地図に記入してみましよう。



ホース格納箱

どんな所にあるのかな？どんなはたらきをするのだろう？



ホース格納箱の中



地上式消火栓



消火栓の標しき



地下式消火栓



防火水そう(井戸)



そういえば、避難訓練もやるよね。

消防水利の数

種類		消火栓			防火水そう	防火井戸
		地上式	地下式	計		
吉田町	住吉	18	165	183	9	13
	川尻	19	90	109	2	10
	片岡	17	82	99	5	9
	北區	21	109	130	9	6
計		75	446	521	25	38

令和5年4月1日現在

(2) 消防団のはたらき

「初期消火」という言葉を聞いたことがありますか。火事は、火が広がらないうちにすばやく消すことが重要です。そのため各地域には、消防団があります。消防団は地域の人の安全な暮らしを守るための活動です。消防団の人たちは、ふだんは消防以外の自分の仕事をしています、火事が起こるとすばやく集合し、消火にあたります。吉田町の消防団には、第1分団（住吉）・第2分団（川尻）・第3分団（片岡）・第4分団（北区）の4つの分団があります。



わたしたちは、火事を消すだけではなく、火事をふせぐために町のみんなによびかけをします。特に火事が起こりやすい冬(12月～2月)には、夜中に、火の用心のよびかけをしながら見回りをします。火事のない安全な暮らしができるよう、みんなで気をつけてくれることを願っています。



消防団のおじさん

(3) 消防署のはたらき

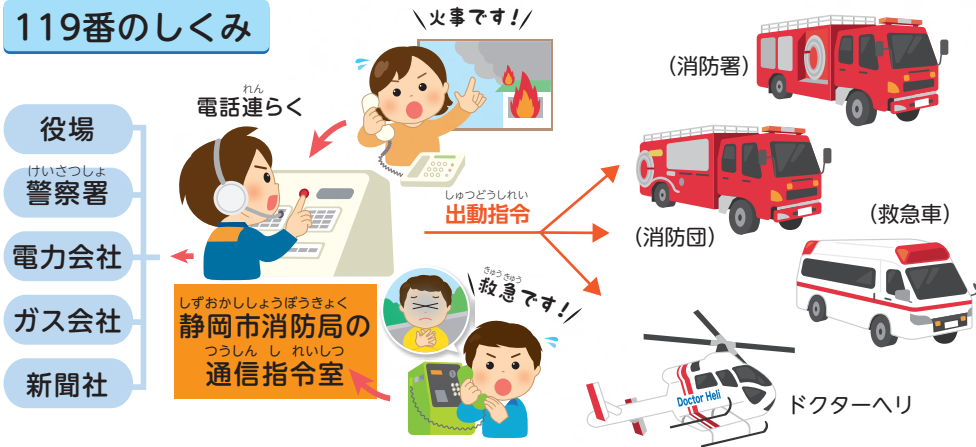


火事を発見したときや救急車が必要なときは、どうすればいいんだろう。

「119番」に連らくするんだよね。でも、その後はどうなるのだろう。



119番のしくみ



わたしたちの町を火事から守っているのは、静岡市消防局吉田消防署です。吉田消防署は、静岡市や島田市、牧之原市と協力してみんなの安全な暮らしを守っています。消防署を見学して、はたらいている人に話を聞いてみましょう。



吉田消防署

消防自動車・救急車の台数

自動車の種類	消防署	消防団 (吉田町)
ポンプ車	2	5
かはんポンプとうさい車	0	4
化学車	1	0
水そう車	1	0
救助こうさく車	1	0
指揮車	2	1
救急車	3	0



化学消防ポンプ自動車(化学車)



水そう付き消防ポンプ自動車 (ポンプ車)



救助こうさく車

きゆうじょ どうぐ
消火や救助に用いる道具



ホース



防火服



れん
三連はしご



エンジンカッター



火事から町を守るために、どんな
じゆんび
準備をしているのですか？

わたしたちは、町を火事から守るために毎日訓練
をしています。他にも、地域の様子にくわしくなるた
めにも、ほかに、白地図に消防水利を写したり、消火栓の点検
のため、うつてんけん
に行ったりしています。学校などの施設に安全指導
しせつしどう
もしています。

火事は未然に防ぐことが大切で
みぜんふせ
す。みなさんも火事や事故、けがに
じこ
十分に気を付けてください。また
早い連らくは被害をへらすことに
ひがい
つながります。



署員さんのお話



2 事故や事件から町を守る

(1) 交通事故をふせぐ

テレビのニュースや新聞からは、毎日のように交通事故の知らせが伝わります。こんなにも交通事故が多いのはなぜでしょうか。また、どうしたら事故をへらすことができるのでしょうか。

交通事故をへらすために、町や警察署では、どんな仕事をしているのでしょうか。調べてみましょう。また、わたしたちが気をつけなくてはならないことについても、もう一度考えましょう。



一時停止



横断歩道

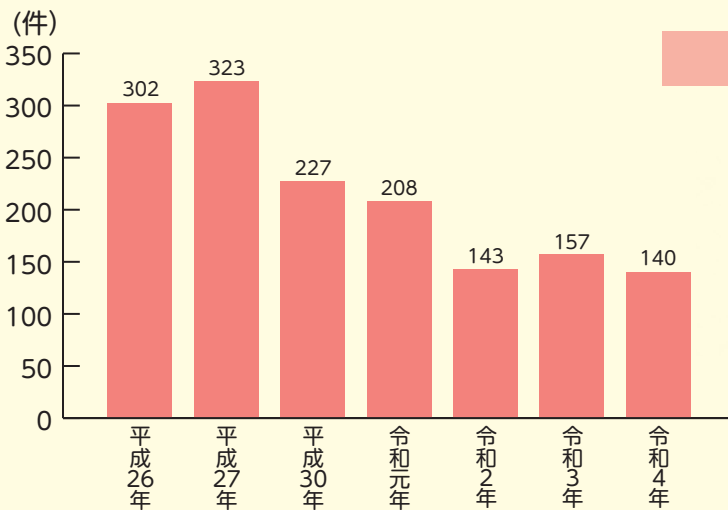
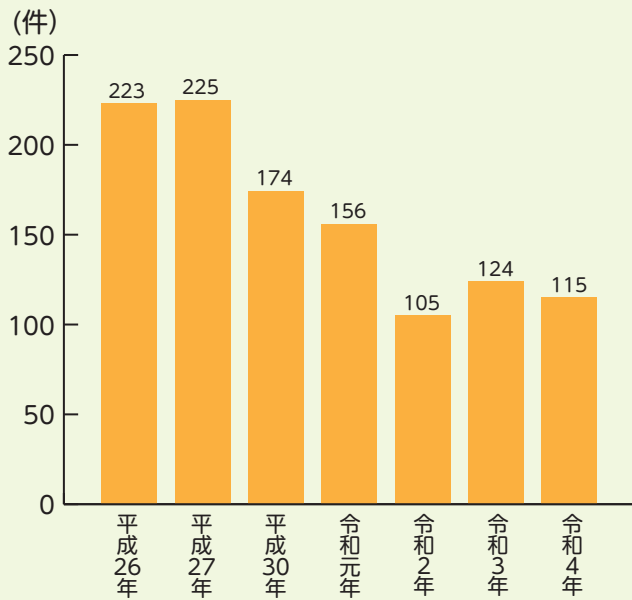


歩行者横断禁止



自転車通行止め

吉田町の交通事故の件数と死傷者数



ねんげん どうしれいごうらん
(令和5年版吉田町統計要覧)

交通安全をよびかけて、交通事故ゼロをめざして努力していますが、なかなかへらなくて、こまっています。



(2) 警察署のはたらき

交通事故をみつけたら、110番に電話すればいいのかしら。



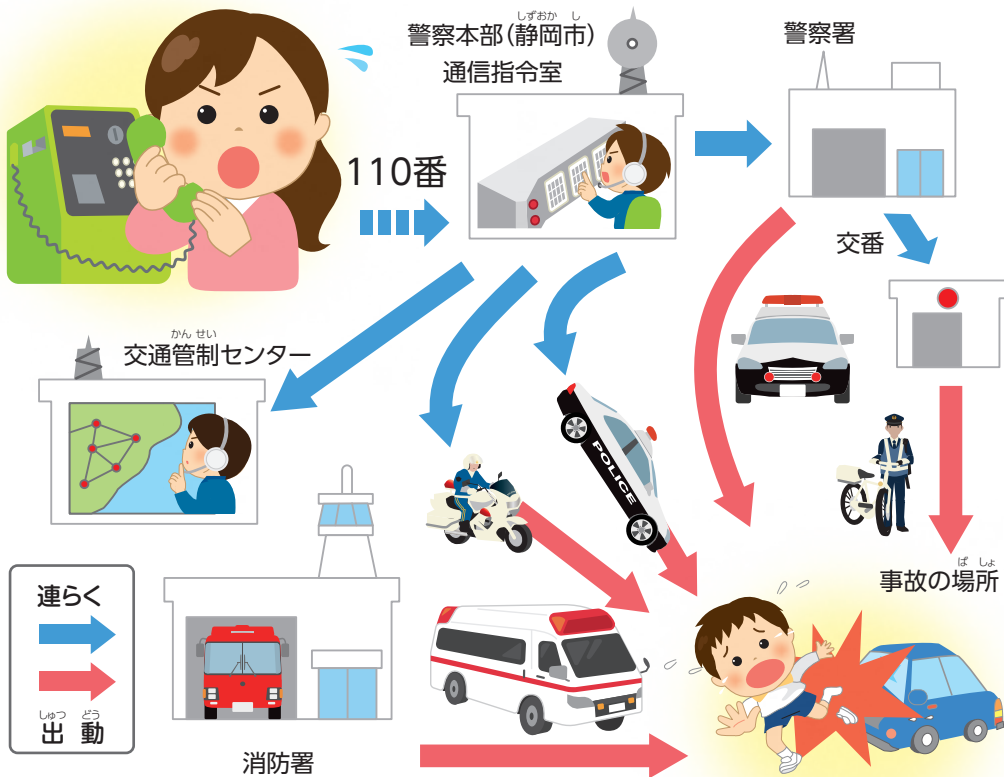
あれっ、でも救急車は消防署から来るんだよ。119番じゃないの？



警察署と消防署がつながっているしくみがあるのかな。



110番の通信指令室からの連らくのしくみ



わたしたちの町を守っているのは、牧之原警察署です。吉田町には吉田町交番（片岡）があり、地域の安全を守っています。



▲牧之原警察署

吉田町交番▶



みなさんの安全を守るために、警察署や町では、危険きけんが予想よそうされる場所に道路標しきばしよをたてたり、安全指導しどうをしたりしています。交通安全運動うんどうの期間や毎月の「交通事故ゼロの日」(10日・20日・30日)には、地域の交通指導員いんや学校のPTAの人たちが、交差点に立ち交通安全をよびかけたり、子どもたちを見守ったりしています。

(3) 海の事故や事件をふせぐ

かいじょう ほ あんちょう

① 海上保安庁の仕事

海上保安庁は海で事故が起きたときに救助したり、パトロールなどで犯罪を取りしまったりしています。

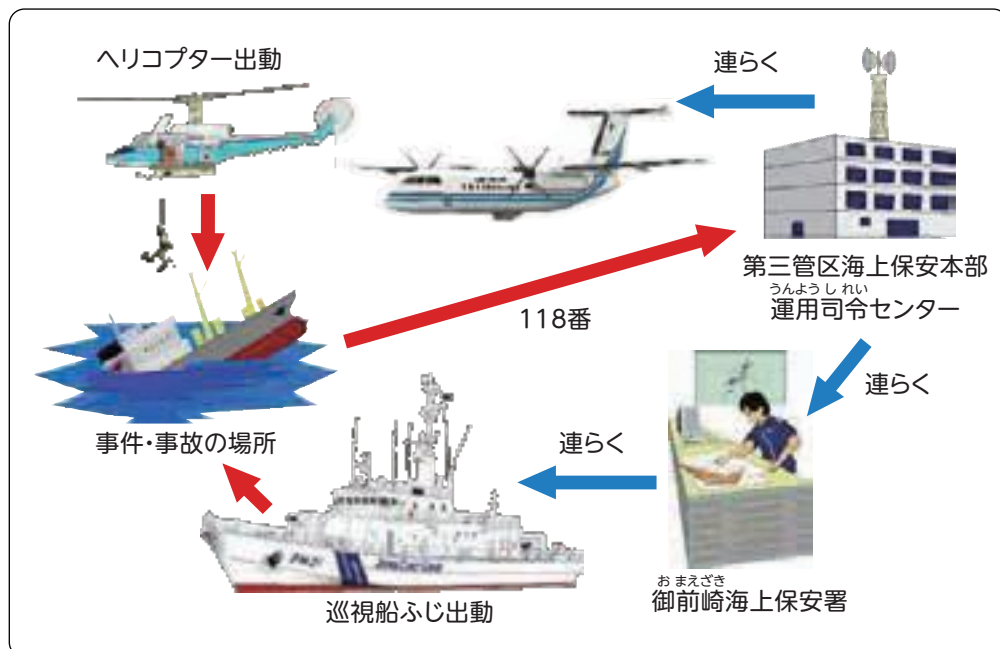


さいがいじ ひなんくんれん
原子力災害時の避難訓練



じゆんしせん
巡視船ふじによるパトロール

② 海で事故・事件が起こった時の連らくのしくみ



③災害にそなえて

海上保安庁は、地震、津波、台風などの自然災害時に、被害にあった人たちの救助や必要な物の輸送を行います。



断水時の給水活動



こまった人々への支援

④海の交通安全

海の上で船がはしる時の目印となるのが灯台です。
灯台から光を発して、船が安全に目的地に行けるようにしています。



夜の海を照らす御前埼灯台

海上保安庁って
どんな仕事をして
るんだろう？



©JCGF

(4) みんなで守る地域の安全

① ぼうはん青色防犯パトロール

事件や事故が起こらないように、地域の人たちが車に青色の回転灯を点け、自分たちでパトロールを行っています。

パトロール中に不審者や事故

を見つけたときは、牧之原警察署に連絡することになっています。



② えがお うんどう笑顔いっぱい運動

毎朝、みなさんの安全な登下校のために、地域の方が黄色いベストを着て、見守り活動をしていています。交通事故を未然に防ぎ、安心して学校に通えるようにサポートをしていています。



令和5年度 笑顔いっぱい運動啓発ポスターコンクール
最優秀作品 ▶

③地域安全マップをつくろう

みなさんで、事件や事故が起こりやすい危険な場所がどこにあるのか調べて、「地域安全マップ」を作ってみましょう。

地域安全マップの作り方

- ①危険な場所とは、どんな場所のことなのかを確かめておく。^{たし}
- ②調べるコースを決めて、地図で確かめてから出発する。^{しゅっぱつ}
- ③危険な場所や安全な場所(ホッとな家等)を見つけたら、地図に^{しるし}印を書きこむ。
- ④危険な場所や安全な場所を地域安全マップにまとめる。
- ⑤「地域安全会議」^{かいぎ}を開いて安全について考える。

